

「西部の森きくち」協定を締結

CSR推進部

当社は、CSR活動等の一環として、平成22年度より、熊本県菊池市様との『企業・法人等との協働の森づくり「西部の森きくち」協定』に基づき、水源かん養及び地球温暖化防止などを目的とする森林整備に対する支援を行ってきました。

併せて、菊池市様が目指している「癒しの里 きくち」づくりの中で、『「日本一の桜の里」プロジェクト』の推進を目的とした森林整備についても、支援を行ってきました。

本協定期間は、2020年度末に満了となりますが、新たに2021年度から3年間、引き続き支援を行うこととし、当社と熊本県菊池市様により『企業・法人等との協働の森づくり「西部の森きくち」協定』を締結しました。



3月23日 菊池市役所で行われた調印式の様子

(左) 江頭 菊池市長

(右) 熊本社長



調印式



菊池市役所

「西部の森きくち」の概要

- ①活動地 熊本県菊池市旭志麓の菊池市有林（約40ha）鞍岳の中腹に位置し、麓には複合施設の「四季の里旭志」があり、ふれあい動物広場やキャンプ場などが併設されています。
- ②活動期間 2021年4月1日から2024年3月31日までの3年間
- ③活動内容 施業計画に基づき、当社グループ社員とその家族及びOB会などが間伐・植樹・下刈作業などのボランティア支援を行い、地域との交流を図りながら菊池市と協働で森づくりを行います。



植樹の様子（2019年4月）